

旅費等請求書②<宿泊料・特殊事情>(弁護・付添・被害者共通)

書式4-B⑥ H30.4.1版

事件番号 年()第 号

提出日 年 月 日

弁護士名 登録番号

【 枚中 枚目】

宿泊料請求欄 ※宿泊の事実を疎明する資料を添付。

1	宿泊日	年 月 日	宿泊地	都道府県	市区町村
---	-----	-------	-----	------	------

【宿泊を要した理由】 ※①～④のいずれか該当する項目(枠内)に必要事項を記載。

①当日発では期日(公判等)に間に合わない

期日開始時刻	AM・PM (:)	※ 期日開始時刻よりも前に、接見・面会、関係者との打合せ等を行った場合は、左記に当該活動の開始時刻を記載。
--------	----------------	---

②宿泊をしないと、事務所(自宅)へ戻るのが困難であった

目的地の滞在時間	AM・PM (:) ~ AM・PM (:)
----------	---------------------------------

③接見(打合せ)相手から時間の指定があり、当日発では間に合わない
または宿泊をしないと、事務所(自宅)へ戻るのが困難であった

相手からの接見 (打合せ)指定時刻	・ 接見(打合せ)の終了時間 AM・PM (:)
----------------------	----------------------------------

※いずれかの該当項目に○を付けてください

④その他(自然災害、交通機関のトラブル等)

具体的事情	
-------	--

2	宿泊日	年 月 日	宿泊地	都道府県	市区町村
---	-----	-------	-----	------	------

【宿泊を要した理由】 ※①～④のいずれか該当する項目(枠内)に必要事項を記載。

①当日発では期日(公判等)に間に合わない

期日開始時刻	AM・PM (:)	※ 期日開始時刻よりも前に、接見・面会、関係者との打合せ等を行った場合は、左記に当該活動の開始時刻を記載。
--------	----------------	---

②宿泊をしないと、事務所(自宅)へ戻るのが困難であった

目的地の滞在時間	AM・PM (:) ~ AM・PM (:)
----------	---------------------------------

③接見(打合せ)相手から時間の指定があり、当日発では間に合わない
または宿泊をしないと、事務所(自宅)へ戻るのが困難であった

相手からの接見 (打合せ)指定時刻	・ 接見(打合せ)の終了時間 AM・PM (:)
----------------------	----------------------------------

※いずれかの該当項目に○を付けてください

④その他(自然災害、交通機関のトラブル等)

具体的事情	
-------	--

特殊事情報告欄 ※通常とは異なるルートを通らざるを得ない事情があった場合に記載。

A	該当移動日	年 月 日	※ 特殊事項を具体的に記載ください (例)〇〇有料道路での事故があり、迂回せざるを得なかった (例)〇〇電車事故のため、タクシーを利用せざるを得なかった
	特殊事情		

B	該当移動日	年 月 日	※ 特殊事項を具体的に記載ください (例)〇〇有料道路での事故があり、迂回せざるを得なかった (例)〇〇電車事故のため、タクシーを利用せざるを得なかった
	特殊事情		